

■全国主要内装材販売店にアンケート調査

23 年度実績 やや良い目立つ 減少 8 個、横ばい 6 個、やや良い 12 個

24 年度予測は減少 6 個、やや良い 11 個

景況天気図は平成 23 年度実績・24 年度予測ともに、前回調査時に比べ減少の雨マークが少なく、横ばいも同じく少ない。本紙が全国主要内装材販売店 50 社を対象にアンケートした結果による。なお、都内販売店数社には面接形式で回答を得た（有効回収率は 56%）。今回も「力を入れた商品」アンケートも同時に行った（3 面掲載）。

全体の景況

23 年度は「減少」が 8 個、「横ばい」6 個、「やや良い」が 12 個となり、明るい兆しが見えてきた。

都内販売店への取材では、「震災の影響があり、職人さんが足りないということはあった。全般的には消費者目線で廉価品のお得感があり、襖紙でいえば茶裏を手がけているところが強い」。

「前年度比 5 % マイナス。壁紙は厳しい。襖紙は改修需要でよい」。

「壁紙ではビニル 1000 クラスに次いで機能性壁紙 1、老健施設に使われる機能性壁紙 2、オレフィン系壁紙が良い。さらに不燃、準不燃の壁紙も躍進している」。

「23 年度は若干プラス、月間ベースは減。窓装飾ファブリックがだめでメカ物が良い」。

「前年よりは良い。後半少し戻ってきた。前々年並み、ハウスメーカーは増税にシフトしている」。

24 年度は「減少」が 6 個、「横ばい」が 7 個、「やや良い」12 個、「好況」が 1 個となった。

品種別概要

襖紙 実績・予測とも高級品、中級品が「減少」、普及品は「横ばい」。

壁紙 実績はビニル 1000 クラス、ビニル量産品、機能性壁紙 1、機能性壁紙 2、化粧シート（タック式）が「やや良い」5 個と 22 年度の実績よりかなり良くなった。予測はビニル量産品が「好況」。なお、「ビニル量産品は建材としての扱い、利益が薄く商売にならないとの」意見も。

「高付加価値商品をブランドメーカーが積極的に PR して欲しい」という声も。

窓装飾 遮光・遮熱・抗菌等の機能性カーテン、ローマンシェード、ロールスクリーン、ブリーツスクリーンが「やや良い」となった。

予測はブラインドを加え、「やや良い」が 5 個に。

カーペット 高級品、中級品が「減少」、普及品は「横ばい」、タイルカーペットのみ「やや良い」。

床材 プラスチック系と木質系共に実績、予測共に「やや良い」。

品 種 別 景 況 天 気 図

品 種		景 況	23年度 実 績	24年度 予 測
襖 紙	高 級 品			
	中 級 品			
	普 及 品			
壁 紙	紙 壁 紙			
	織 物 壁 紙			
	ビニル1000クラス			
	ビ ニ ル 量 産 品			
	オレフィン系壁紙			
	機 能 性 壁 紙 1			
	機 能 性 壁 紙 2			
	化粧シート(タック式)			
窓 装 飾	カーテンドレープ			
	レ ー ス カ ー テ ン			
	機 能 性 カ ー テ ン			
	ローマンシェード			
	ロールスクリーン			
	ブリーツスクリーン			
	ブ ラ イ ン ド			
	ベネシャンブラインド			
カ ー ペ ット	高 級 品			
	中 級 品			
	普 及 品			
	タイルカーペット			
床 材	プラスチック系			
	木 質 系			

注意)本書を無断で転載することを禁じます。